







お疲れ様です

お仕事…まだ  
かかりそうですか？



ん…ありがとう  
助かるよ

もう少し…かな  
心配してくれて  
ありがとう  
三船さん

いえ…

あ…ごめん  
自分の事ばかりで  
…何か相談でも？



ってちょっと  
待って三船さん！

それってつまり  
三船さんの  
お部屋に行くって  
事ですよね！？

そう…  
なりますね…

流石にマズい  
ですって！



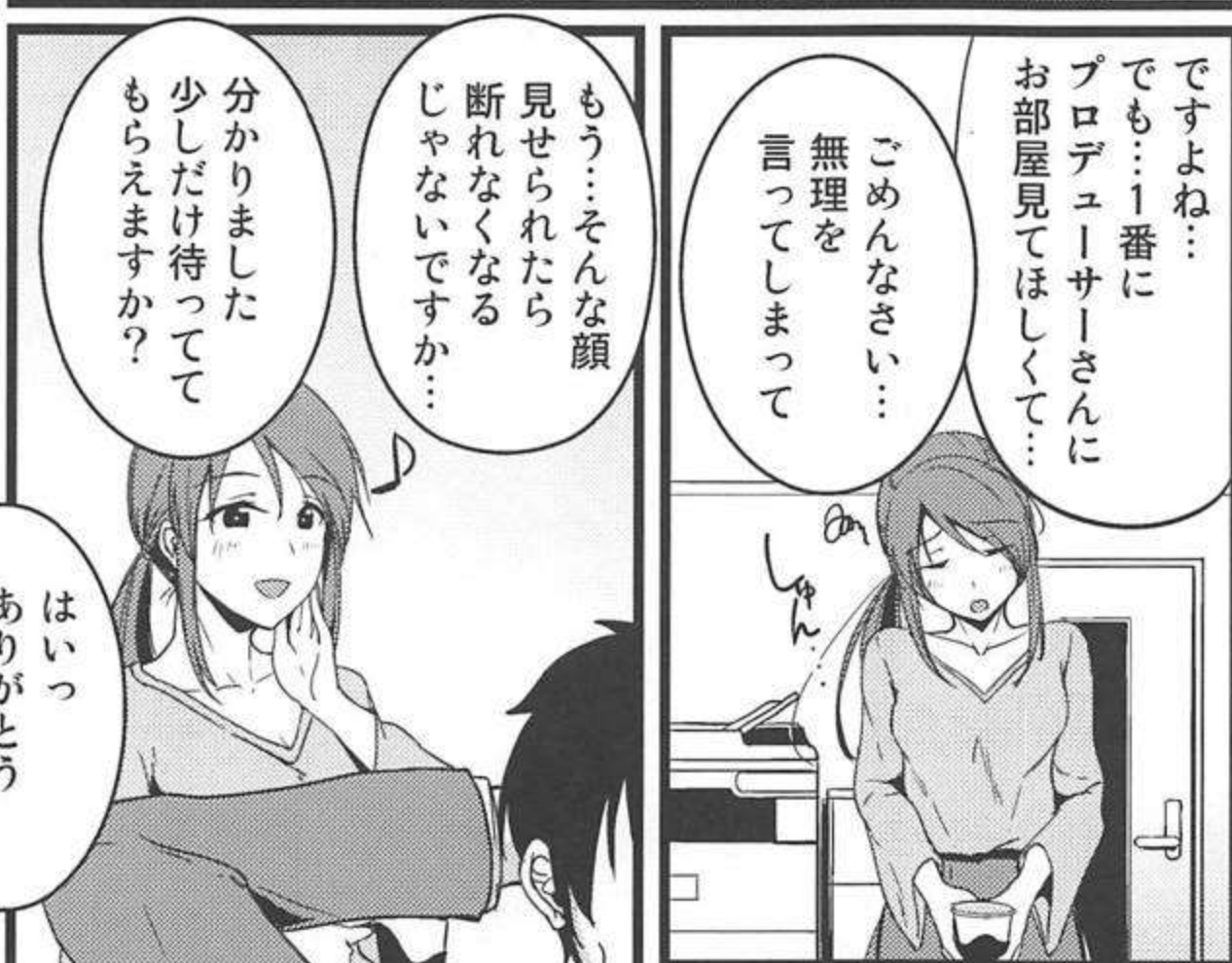
そんな…相談なんて  
大したもの  
じゃなくて…

先日…お部屋の  
模様替えの相談に  
乗ってくださった  
事なんです…

私なりに良く  
できたと思うので

お時間あれば  
この後にでも  
プロデューサーさんに  
見ていただけないかと…

ああ…  
そういう事なら—



ですよ…  
でも…1番に  
プロデューサーさんに  
お部屋見てほしくて…

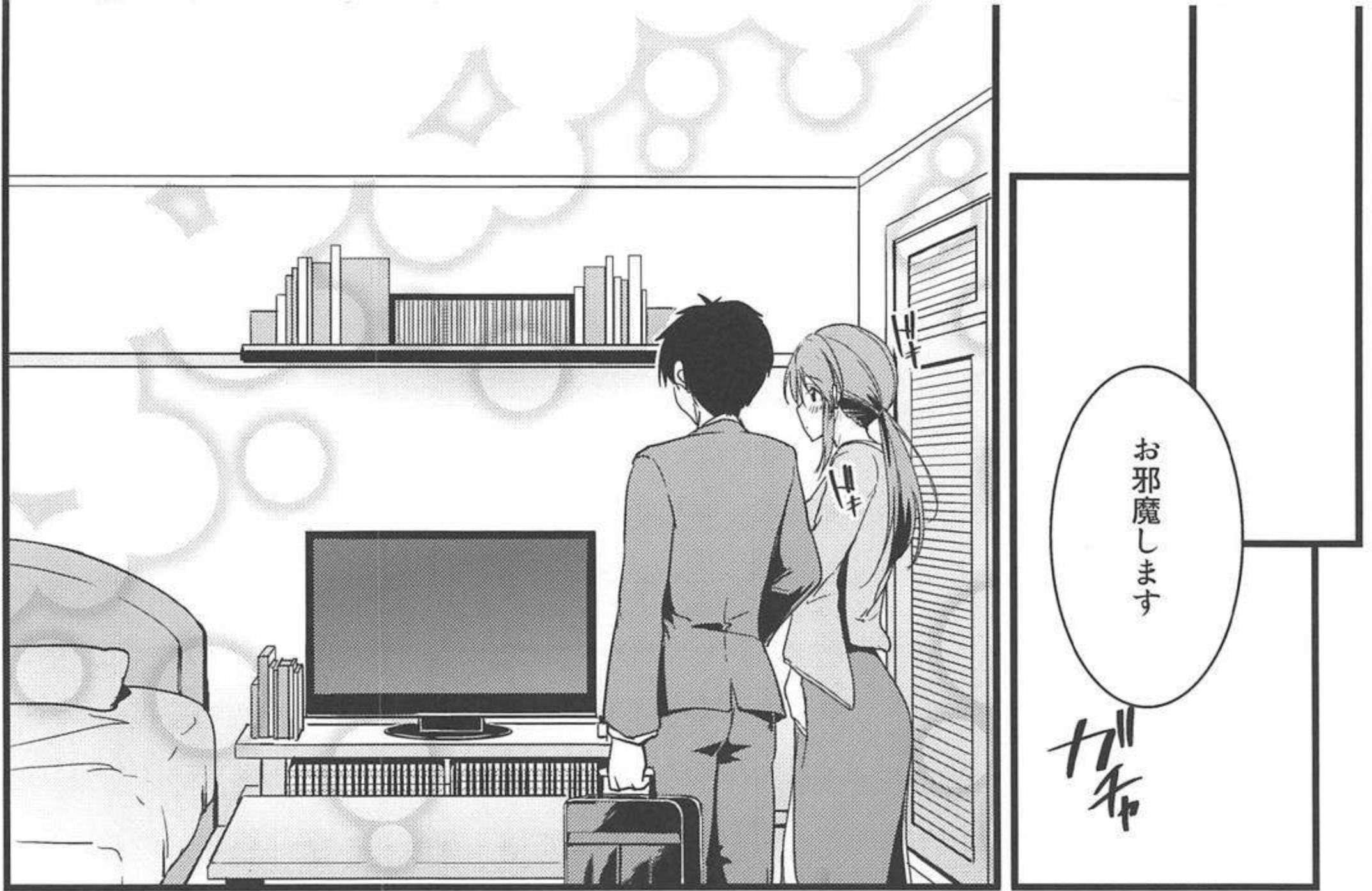
ごめんなさい…  
無理を  
言ってしまった

もう…そんな顔  
見せられたら  
断れなくなる  
じゃないですか…

分かりました  
少しだけ待ってて  
もらえますか？

はいっ  
ありがとう  
ございます♪





お邪魔します

カキ



ほらっ

プロデューサーさんと一緒に見つけたこの子も少し大きくなったんですよ?



わあ...  
本当に素敵な  
雰囲気だ...

三船さんみたいに  
暖かですごく  
癒されるお部屋だ...

カキ



お前は幸せ者だなあ  
こんな部屋に  
住めるなんて

プロデューサーさんなら  
いつでも歓迎しますよ♪  
私も...その子も

はははっ  
ありがとう

っと...あんまり  
長居するのも  
良くないな

俺はそろそろ  
この辺で...







少し：  
少しだけ：

お話：  
しませんか？

プロデューサーさん：



いやでも：  
流石に：

ダメ：  
でしょうか：

ズルいですよ：  
断れないの  
分かってて  
やってるでしょ：

少しだけ  
ですよ：？

はいっ  
♡

ありがとうございます  
♡













きゃっ!

三船さんっ!

タッ



ん...



キス...

しちゃい  
ましたね...♡

ふふっ♡



その...

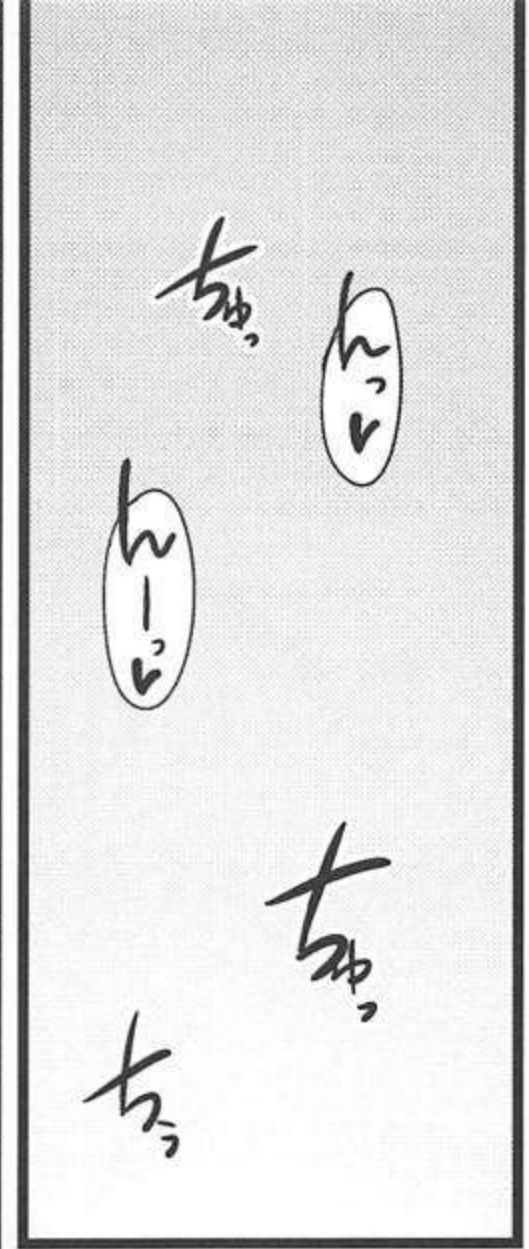
優しく...  
してくださいね...?



プロデューサー  
さん...

息が...  
すごく荒いです...





脱服…  
脱がしていい？

息が…  
続かないです…

少し…  
休憩を…

…はっ

ふ…  
ぷろでゅーひゃー  
ひゃん…

んっ  
んっ  
んっ

んっ  
んっ  
んっ

んっ  
んっ  
んっ

んっ  
んっ

んっ  
んっ

んっ  
んっ

んっ  
んっ

んっ  
んっ

んっ  
んっ

んっ  
んっ  
んっ

んっ  
んっ  
んっ

んっ  
んっ  
んっ

んっ  
んっ  
んっ

んっ  
んっ  
んっ

んっ  
んっ  
んっ





すごく  
綺麗だ…

触れたら  
壊れそうな位…



…プロデューサーさん

そんなに  
見つめられると  
恥ずかしいです…



…です…

プロデューサーさんに  
なら…何をされても







柔らかくて  
綺麗で…

いつまでも  
こうしていたい…



三船さん…  
三船さん…  
三船さん…!



あの…  
プロデューサーさん…



キス…

また…して  
ほしいです…



ごっごめん!  
俺また夢中になって

そう…  
じゃなくて…

いえ…とても  
嬉しいです…









三船さんのここも  
すごく綺麗だ...

そんな事  
言われても  
嬉しくありません...

それに...  
こんな格好  
すごく恥ずかしいです

ああんっ♡

プロデューサーさんっ!  
何を...  
そんな所汚いですっ



三船さんに  
汚い所なんて無いよ

すごく綺麗で  
興奮する





プロデューサーあつ  
さんっ！  
止めてっ…ください！

何かっ！  
何か来ちゃいますっ！



ダメえっ…  
止め…

あっ  
♡



ごめん  
感じてる三船さんが  
すごく綺麗で…  
大丈夫？

はいっ…  
大丈夫…です

でも…頭が  
すごくふわふわ  
しています…







三船さん：  
俺そろそろ…

順番が色々  
おかしくなって  
しまいましたけど…

私：  
プロデューサーさんの  
事が…好きです…

プロデューサー  
さん…

プロデューサー  
として…

そして…  
一人の男性として

ああ…

俺も  
三船さんの  
事が好きだ

アイドルとしても  
それ以上に  
女性としても

…来て  
ください♡

プロデューサーさん♡

はい…

はいっ♡









私：  
プロデューサーさんと  
出会えて

本当に良かったと  
思っています



アイドルに  
なったから：

アイドルに  
してくれたから

こんな風に一步  
踏み出す勇気を  
知ることが  
できたんです



こんな私に  
変えた責任：

ちゃんと取って  
くださいね？♥

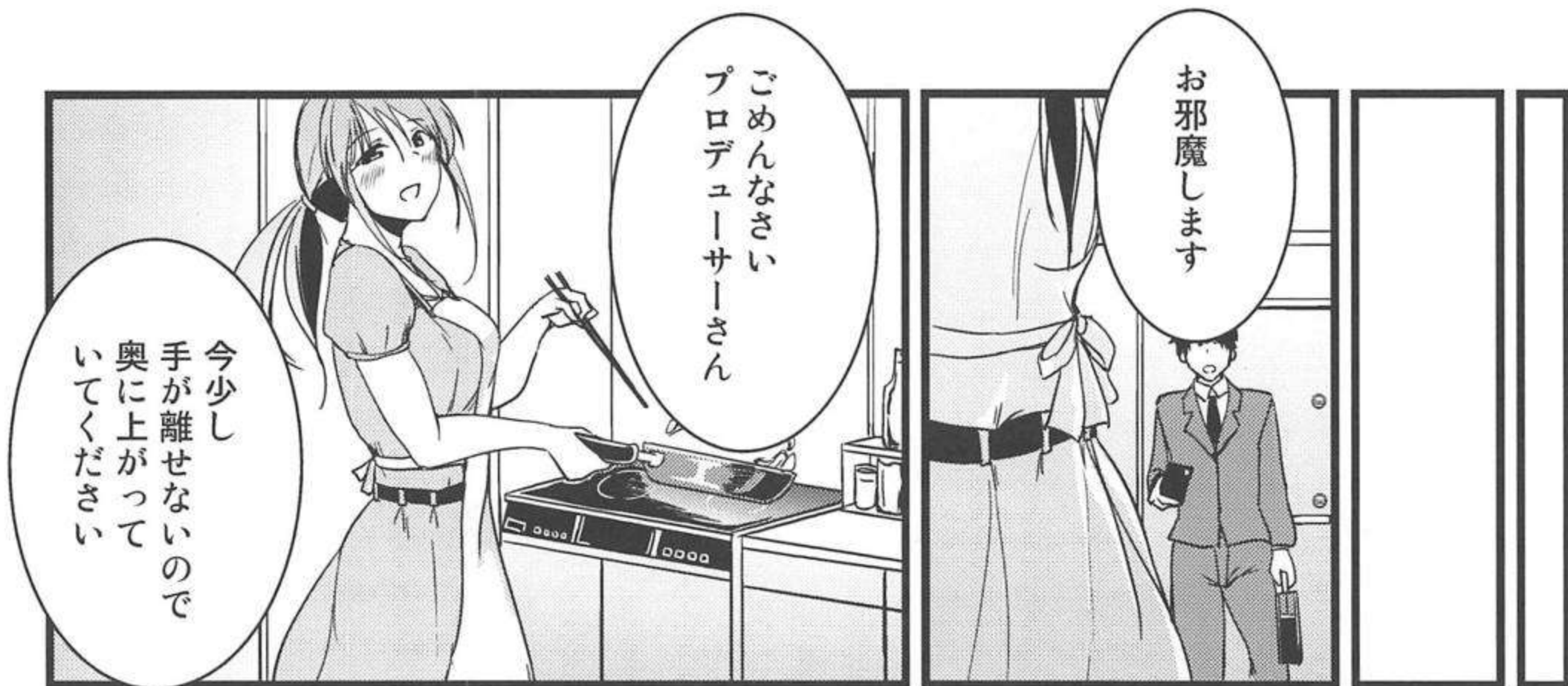












お邪魔します

ごめんなさい  
プロデューサーさん

今少し  
手が離せないので  
奥に上がって  
いてください



これは…

…ん？

お前も  
元気そうだな



いつか  
プロデューサーさんと  
こうなれたらいいなって

でも…

私はそう  
思っています…♡

こんなの…

気が早い…  
ですよ…？



私が呼んだのに  
ちゃんとお迎え  
できなくて  
ごめんなさい

…どうか  
しましたー













## あとがき

前々から描きたいなぁと思っていた三船さん  
ようやく形になりました  
本来なら去年の秋にはできていたはずなんですが…

自分が思う三船さんの良さが出せてたらいいなぁと思います

発行日:2019年8月12日

著者:むーんらいと

発行:布の家

HP:<http://moonlight-00.sakura.ne.jp/>

Twitter:moonlight00

PixivID:5076

印刷所:ねこのしっぽ様



三船さんは  
ニダニ



布の家  
2019 summer